

◇◇◇ 宮崎医科大学 平成4年度入学04（ゼロヨン）同窓会 ◇◇◇

令和6年10月13日、宮崎大学医学部・宮崎医科大学50周年記念式典に合わせて、平成4年度入学、通称04（ゼロヨン）の同窓会を開催しました。19時30分の乾杯1分前には全員が集合して、社会人として学生時代以上に責任感が身についたことを感じたとともに、この日を楽しみにしていたのがひしひしと伝わってきました。

同窓会の開催にあたってはメールやSNSを利用して、案内を多くの方に広めてもらい、47人から返事があり、最終的に宮崎県内、県外からそれぞれ12人ずつの計24人が参加しました。まず初めに、逝去された同窓生に対して黙祷を捧げ、哀悼の気持ちといつまでも04の仲間であることをお伝えしました。宮崎大学医学部医療人育成推進センター教授の小松弘幸の挨拶と京都医療センター総合診療科感染制御部長の小田垣孝雄の音頭で乾杯して、美味しい宮崎料理とお酒に舌鼓を打ちながら、一人ひとり近況報告を行いました。仕事を一生懸命しているのはもちろんのこと、年齢的にもある程度自分の時間が作れるようになって、中には社交ダンスの国際免許を取得した人や、子供さんが宮崎大学に入学した人もいたりと色々な話が聞けました。楽しい時間はあっという間に終わり、宮城県の登米市立米谷病院院長の千葉正典の一丁締めで中締めとしましたが、その後の二次会でも話がつきすることはありませんでした。翌日は祝日であり、ゴルフを楽しんだり、学生時代を過ごしたアパートを訪ねたりとそれぞれが宮崎を満喫していたようでした。今回の同窓会をきっかけにSNSを利用した04の連絡網ができて、楽しかったとの感想や、無事に帰り着いたとの報告、そしてたくさんの写真の共有なども行いました。

コロナ禍の2021年8月にWebで同窓会を行いました。対面での同窓会は2016年8月を最後に8年ぶりの開催でした。年齢的に次の同窓会に参加できないかもしれないと冗談めいた発言もあり、定期的に同窓会を行うことになり、宮崎にいる者が中心となって次回同窓会を計画する予定としております。

最後になりましたが、宮崎大学医学部・宮崎医科大学50周年おめでとうございます。そして、このような素晴らしい仲間に出会えて楽しい学生時代が過ごせたことに感謝しつつ、母校のますますの発展を祈念したいと思います。

[文責：旭吉 雅秀 19期生代議員（宮崎市郡医師会病院 外科部長）]

